



芹沢銈介生誕130年記念 I

国見キャンパス

「模様の道－生涯の四季を歩む－」

会 場 国見キャンパス 東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館
(宮城県仙台市青葉区国見 1-8-1)

休 館 日 土・日・祝日

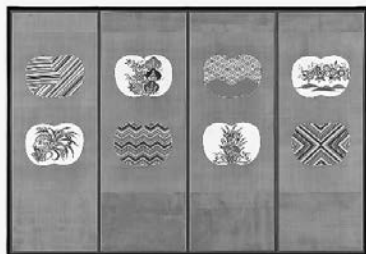
会 期 令和7年4月21日(月)～7月18日(金)

開館時間 10:00～16:30(入館は16:00まで)

今年は本学の学園創立150周年、また当館の名を冠する染色家・芹沢銈介の生誕130年という記念すべき節目にあたります。2025年度前期は生誕130年記念 I 「模様の道－生涯の四季を歩む－」を企画しました。

本展では芹沢銈介の生涯を四季に映し、作品の変遷をたどる展覧会です。構図に古典表現が見られる初期の作品に始まり、沖縄の紅型に影響を受けた模様展開、人間国宝認定後の円熟期、新しき模様を求めた挑戦がみられる晩年。これらを春・夏・秋・冬の章として紹介します。

模様や色彩、素材にいたるまで、その変遷を感じ取ることのできる展示です。ぜひご来館ください。



芹沢銈介作「四季花文四曲屏風」1970頃
東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館所蔵

▶見どころ解説

6月20日(金)、7月4日(金) 各13:30～

▶詳しい展覧会情報は公式ホームページをご覧ください。

【入 館 料】学生証の提示にて無料

【問い合わせ】TEL022-717-3318



公式HP



公式X